本庄早稲田の杜ミュージアム NEW J

No 032 2025/09

^{今月のワークショップ} 古代人のモノづくりに迫る!ミニ土器をつくろう



本物の土器をよく観察して、縄文時代の人々がどのように土器を作ったのかを学んだあと、自然乾燥で固まる粘土を使って自分だけのオリジナル土器を作ります。お子様でも作れますので、ぜひお気軽にご参加ください。

開催日 9/13 (土)・14 (日)・15 (祝)

時 間 ①午前10時~/②午後2時~

会 場 本庄早稲田の杜ミュージアム

対 象 どなたでも

定 員 各回10名(先着順)

費 用 200円(材料費)

申 込 電話または直接ミュージアムへ 注意事項

- ・各日2回開催します(内容は同じです)
- ・体験時間の目安は90分です
- ・汚れてもよい服装でご参加ください

演劇博物館出張展示

昭和 100 年 演劇・映画 ポスター展

展示替えを行います

展示替えのため、以下の日程は早稲田大学展示室を 閉室いたします。

2025年

9月9日(火)・10日(水)

※本庄早稲田の杜ミュージアムは開館しておりますので、 常設展示はご覧いただけます。

本圧早稲田の杜 HON70-WASEDA NO MORI MUSEUM ミュージアム



本庄早稲田の杜ミュージアムは、 令和7年10月15日で開館5周年を迎えます!

開館 5 周年を記念し、記念講演会をはじめとする様々なイベントを実施予定です。詳しくは、ミュージアム HP、広報ほんじょう及びミュージアム News10 月号でお知らせいたします。

近代劇場

演劇博物館出張展示

昭和 100 年 ポスタ

2025

6/

2025年9月9日(火)・10日(水)

2025 年は昭和元年から数えて「昭和 100 年」

にあたります。今回の企画展では、早稲田大 学坪内博士記念演劇博物館(通称「エンパク」) の膨大なコレクションから、その時代を彩っ た演劇や映画のポスターを展示することで、 「昭和」の文化や風俗を振り返るとともに、

今なお色あせないグラフィックデザインの魅 力をご紹介します。また、エンパクの活動を 広く知っていただくために、坪内逍遙愛用の

帽子やかばん、明治時代に河鍋暁斎が描いた

「妖怪引幕」(複製パネル)など、エンパクの

代表的なコレクションも展示します。

は展示替えの為、早稲田大学展 示室を閉室いたします。

(本庄早稲田の杜ミュージアムは開館してお りますので、常設展示はご覧いただけます。)

本庄早稲田の杜ミュージアム

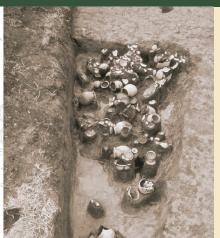
早稲田大学展示室

午前9時~午後4時30分 開館時間 休 館 日 月曜日(休日の場合は翌日)

年末年始・7月20日

入 館 料 無料

> 早稲田大学坪内博士記念演劇博物館 早稲田大学文化推進部文化企画課



本庄総合公園の建設事業に伴う西五十子古墳群の調査(約27.000平方メートル) で出土した古墳時代の埴輪・土器、五十子陣の時代の上杉氏系かわらけ、近世の 山伏の墓から出土した袈裟金具や錫杖などこれまで紹介する機会のなかった資料 を中心に展示を行います。

期 令和7年7月19日(土)~9月15日(月/休日)

場 本庄早稲田リサーチハ゜ーク・コミュニケーションセンター 2階情報資料室

開館時間 午前9時~午後4時30分

休館日 月曜日(休日の場合は翌日)、7月20日

入館料 無料





江戸時代中期・後期は、浅間山噴火や飢饉などへの対策のために幕府政治の改革 が求められた時代であり、江戸中期には田沼意次、後期には松平定信による政策 が実施されました。

今回は、江戸幕府の「改革の時代」について、当時の本庄宿の様子も併せて本庄 市所蔵・寄託資料を中心に展示いたします。

期 令和7年6月28日(土)~9月29日(月) 슺

本庄レンガ倉庫

午前9時~午後7時

休 館 日 会期中無休

入館料 無料

本庄早稲田の杜 ミュージアム

所在地 本庄市西富田 1011 早稲田リサーチパーク・コミュニケーションセンター(早稲田大学 93 号館)1 階

開館時間 午前9時~午後4時30分 入館料 無料

休館日 月曜日(休日の場合は翌日)・年末年始(12/28~1/3)

問合せ **2** 0495-71-6878 FAX 0495-71-6879



本庄早稲田の杜 ミュージアム HP